

ヒトゲノム・遺伝子解析研究等に関する情報公開用文書

西暦 2018年 8月 2日追記

研究課題名	発生部位に応じた胆管癌，膵癌の分類と治療プロトコル開発のためのバイオマーカー探索
研究の対象	当科にて切除術を施行した肝内胆管癌，肝外胆管癌，膵癌と診断されて2001年4月1日より2016年12月31日までに切除術を受けられ，手術の標本が残っている方を本研究の対象とします
研究目的 ・方法	肝内胆管癌，肝外胆管癌，膵癌を発生部位に応じた subtype に分類し，核酸（DNA・RNA）解析をすることによりそれぞれの subtype でどのような遺伝子が発現しているかを解析します。解析結果とカルテの情報を合わせて評価を行い，それぞれの subtype に応じてより適した治療プロトコルの開発を行います。研究結果については、個人情報保護に関する適切な配慮の下、国内外の研究者と共有できるように公共レポジトリに登録し、医学の発展に貢献することを目指す さらに、研究の進展によっては、理化学研究所などの共同研究機関と協力して、NET-CAGE、RNA-シーケンス、エキソームシーケンス、ゲノムシーケンス等の網羅的遺伝子解析により、データの信頼性や科学的妥当性の検証を行う。
研究期間	2018年 6月 8日 ～2023年 3月 31日（5年間）
研究に用いる 試料・情報の 種類	本研究では、手術標本とカルテの情報（年齢，性別，身長，体重，既往歴，家族歴，合併症，臨床病理学的情報，手術情報，CT 画像，PET 検査画像（根治切除術後経過観察期間のもの），血液検査結果，再発評価目的に測定する腫瘍マーカー）を用います。
外部への 試料・情報の 提供	共同研究先の理化学研究所へ研究に必要な手術標本やカルテ情報を提供いたします。個人情報の取り扱いに際しては、個人が特定されるようなことが無い配慮の元、双方の組織規定および法令・指針を遵守の上、適切な管理・運用を行います。
研究組織	理化学研究所

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、検体等の提供者もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

ヒトゲノム・遺伝子解析研究等に関する情報公開用文書

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 消化器外科 (研究責任者) 遠藤 格

(実務担当者) 高橋 智昭

電話番号：045-787-2800 (代表) FAX：045-782-9161